

市民ワークショップに先駆けて・・・

市民ワークショップに先駆けて、5月20日に「体力づくり」「仲間づくり」「まちづくり」を実践するウォーキングイベント『歩く人。in 元茨木川緑地』が、(社) OVAL HEART JAPAN 主催により、開催されました。後援の大阪産業大学の学生さんから、正しい歩き方のレクチャーを受け、参加者約50名の方と、元茨木川緑地の約4kmを歩きました。



同じく5月20日に開催された『いばらき×立命館 DAY』では、立命館大学と連携した公開講座『公園は誰のもの？』が開催されたほか、次なる元茨木川緑地プロジェクトのブース出展も行いました。ブース出展では、茨木市緑化連合会のご協力による「竹小物づくり体験」が行われ、大勢の子どもたちで賑わいました。



【お問い合わせ先】 茨木市建設部公園緑地課 TEL：072-620-1654

次なる元茨木川緑地プロジェクト // NEWS //

第1回市民ワークショップ開催！

茨木市を代表する緑地「元茨木川緑地」の将来、“次なる元茨木川緑地”を考える「市民ワークショップ」の第1回目を開催しました。市民ワークショップは、全3回を予定しています。各回で話し合った内容は、この//NEWS//（ニュース）で、市民の皆さまにもご報告させていただきます。

開催概要

日時：平成30年6月17日（日）10:00～12:00
場所：茨木市役所 南館 8階 中会議室



第1回では、加我先生（大阪府立大学大学院教授）による「景観・空間の見方」のミニレクチャーを受け、景観の視点から見た元茨木川緑地の現況と、これまで挙げられている課題について、参加者の皆さまと共有しました。

その後、4班に分かれて、元茨木川緑地の好きな場所や特徴を話し合い、景観や空間の特徴ごとにエリアを区切る「ゾーニング」を、班ごとに考えました。

＼中面へ！／

どの班も共通して、サクラ、樹木の下を気持ちよく歩けるところを活かし、見通しの悪いところなどを改善するため、常緑樹が茂りすぎているところは、常緑樹の間引きも必要ではないかというご意見をいただきました。

1 班

常緑樹でサクラが日陰になって弱ってきている、里山活動のように市民で樹木の管理をしていってはどうか、といったご意見をいただきました。

ゾーニング

田中橋の交差点から北のゾーン（自然の豊かなゾーン）

- ・緑地が広くて自然が豊かだと思ふ。
- ・昔からの大きなサクラが残っている。

JR 高架から六軒町橋跡、寺町橋跡から阪急交差部までのゾーン（気持ちの良い緑のゾーン）

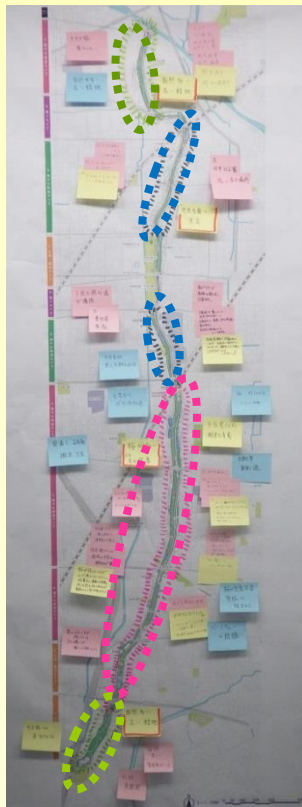
- ・樹木が大きくて、木立ちが気持ち良い。
- ・サクラの花もきれい。

阪急交差部から横江までのゾーン（樹木が密集しているゾーン）

- ・色々な種類のサクラが植えられているが、他の樹木が密集しすぎている。
- ・中低木が多くて、見通しが悪く、安全面でも問題。
- ・サクラが大木の常緑樹に被圧されて生育不良になっている。
- ・昔は花見の場所だったので、バーベキューの問題があった。
- ・道祖神社の辺りは、昔の雰囲気が残っている。少し薄暗いが残して欲しい。
- ・美沢公園の辺りは、園路に水溜りができる。コンクリートのベンチで景観が良くない。低木（垣根）の管理が悪い。
- ・サクラは元茨木川緑地に約 1200 本植えられている。ヒコバエなどの処理を行っている。
- ・里山活動のような市民参加で樹木を管理してはどうか。元茨木川ボランティアの会とか。
- ・元茨木川緑地は自転車利用が非常に多い。この区間は東側の側道を自転車道にしてはどうか。

横江から沢良宜公園までのゾーン

- ・緑地が広くて自然が多いと感じる。
- ・管理人が居るので梅林も美しい。
- ・松林とかは庭園風である。
- ・太鼓橋は傷んでいるので直して欲しい。



2 班

川端康成文学館や中条図書館の辺りの緑が気持ちが良い、桜通りは野鳥も多く見られる、近所の人以外も訪れやすくなれば、といったご意見をいただきました。

ゾーニング

田中橋の交差点から北のゾーン

- ・サクラがあり四季を楽しめる。
- ・周辺に住宅地が増えてきたが、まだ利用する人は少ない。
- ・多くの人が利用出来るようになるとうい。

川端康成文学館周辺のゾーン

- ・朝、気持ちが良い風が吹く。
- ・川端康成文学館を活かした公園の拡大や、文学館の前のバラを増やす取り組みができるとうい。

市役所前のゾーン

- ・全市的に考える市の中心になるゾーン。
- ・人が集まる場所だが、駐車場が少ない。

- ・茨木神社横の緑地は、サクラ地帯。
- ・高橋から寺町橋の緑地は、木が鬱蒼としているだけで、何も無い。

中条図書館から阪急電車交差部までのゾーン

- ・健康遊具が多くある。
- ・緑が気持ちよい。

阪急電車交差部から佐和良義神社前までのゾーン

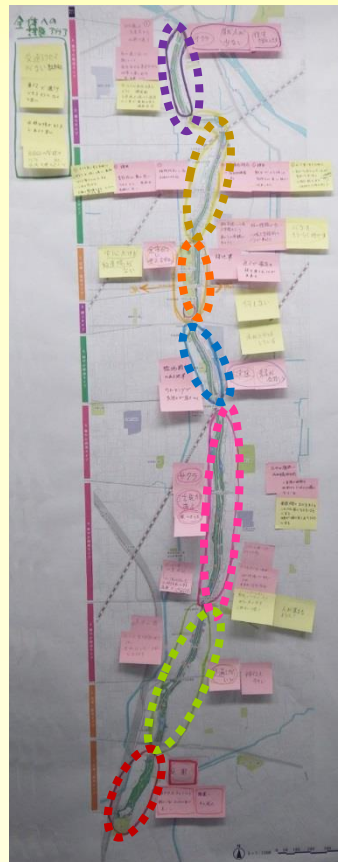
- ・サクラを中心としたゾーン。
- ・活気がある。
- ・庭のようだ。
- ・野鳥が多く見られる。

佐和良義神社前から横江までのゾーン

- ・見通しが良い。
- ・神社が多い。

横江から沢良宜公園までのゾーン

- ・庭園を中心としたゾーン。
- ・ゆったりとしている。
- ・自転車もあまり通らない。



3 班

JR 高架下のレンガや、桜通りの水系施設、梅園の横にある太鼓橋など特徴ある施設を活かしていけないか、といったご意見をいただきました。

ゾーニング

サクラのきれいなゾーン（田中橋以北）

- ・サクラがきれい。
- ・サクラを活かしたイベント活用などができればよい。

歴史を活かすゾーン（JR 高架下周辺）

- ・歴史的な資源（高架下のレンガ）を活かす。
- ・貴重な資源をもっと市民に知ってもらえるように。

安全通行ゾーン（六軒町橋跡から寺町橋跡まで）

- ・自転車と歩行者が多い場所なので、両者のすみ分けなど、安全通行に配慮するべき。

周辺環境との調和ゾーン（寺町橋跡から阪急電車交差部まで）

- ・東中条公園や隣接する集合住宅のみどりと調和した遊歩道にしたい。
- ・東中条公園の雑草や植栽の手入れをしっかりとるべき。

サクラを活かすゾーン（阪急電車交差部から佐和良義神社前交差点まで）

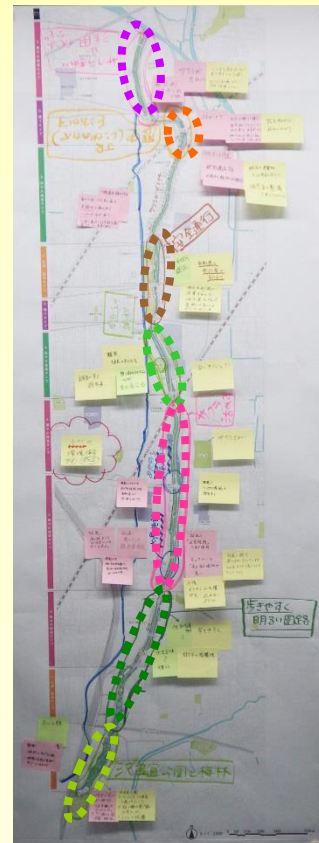
- ・サクラを活かすとともに、水系施設の水量を増やす、あやめ池を復活させるなど、点在する施設の有効活用を。

歩きやすく明るい園路ゾーン（佐和良義神社から横江交差点まで）

- ・樹木が大きく育っている場所は、暗い印象なので樹木の整理が必要。
- ・散歩に良い園路なので、歩きやすく明るい園路にしたい。

沢良宜公園と梅園のゾーン

- ・写真景観はとても優れている、元茨木川緑地の隠れスポット的な存在。
- ・太鼓橋など、老朽化した施設の改善が必要。



4 班

梅園や庭園がある緑地の南端、サクラを中心とした北端の緑地に、魅力となるポイントをつくって誘導しはどうか、といったご意見をいただきました。

ゾーニング

四季ゾーン（茨木川～田中橋交差点）

- ・広くて明るい雰囲気がある
- ・サクラを中心に四季を楽しめる
- ・交差点で緑地が途切れてしまう。狭くて危ないので事故も多い。地下道にするなど工夫をしては。

にぎわいゾーン（JR 高架～茨木神社）

- ・歩いて気持ちよい。
- ・イベントなども行われていてにぎわいを感じる。

緑の林ゾーン（中央公園～阪急交差部）

- ・中心地なので便利だし、緑を感じられる。
- ・トイレも多くて便利。
- ・緑地の中でも周辺施設との関係が強い。

景観を大事にするゾーン（阪急交差部～あやめ橋）

- ・桜が多い。土留めなどをしっかりとって今の景観を大事にしたい。
- ・ジョギングで使う人が多い。
- ・自転車が多い。
- ・水尾公園とも繋がればよい。
- ・健康遊具があり、お年寄りが溜まれる場所がある。

健康ゾーン（沢良宜駅向かい）

- ・広々とした広場がある。
- ・庭園や日本庭園などがある。
- ・見に行きたいと思うような場所にしていくのがよい。

